

令和6年度循環型社会推進基金活用事業について

資料3

R7.3.31現在

整理番号	事業名	活動指標	6年度指標	令和6年度実績	内容
			前年度実績		
1-①	地域学習会(出前講座)	説明会等の開催回数	10回 1回	0回	実施なし
1-②	市民提案型ごみ減量活動等補助金	市民提案型ごみ減量活動等補助金の交付件数	7件 6件	5件	先進のごみ減量モデル事業に5件の申請があり、推進部会の審査結果を踏まえ、補助金交付決定を行いました。
1-③	不法投棄対策	不法投棄等監視カメラの貸出件数	10件 4件	3件	地域からの設置要望に対応するため、太陽光発電駆動式監視カメラシステムを3地域(木津地域)へ貸与しました。
1-④	情報発信事業	「MOTTAINAI便り」の市広報紙への折込回数	6回 6回	6回	ごみの減量や再資源化に関する情報を発信する情報紙「MOTTAINAI便り」を作成し、偶数月の市広報紙へ折り込んで配布しました(令和6年6・8・10・12、令和7年2・4月号広報誌)。
1-⑤	市民活動の表彰制度	表彰事例の数	5件 4件	7件	食品ロスの削減に関する川柳を市内在住者を対象として、10月1日から11月29日まで募集し、応募作品の中から第3回審議会において審査いただき入賞作品を選定いただきました。
1-⑥	環境保全指導員	環境保全指導員の配置	2名 1名	1名	環境省の環境カウンセラーに登録されている者を会計年度任用職員として任用し、小学校の環境学習支援をはじめとする財源活用事業の推進に従事しています。
2-①	リサイクル活動の拠点の確保	環境団体の情報発信	12回 9回	9回	古布や牛乳パックなどを使用してぞうりやランプシェードなどを作るエコ教室の開催8回及び12月7日・8日に開催した環境イベントへ参加しました。
2-②	古紙集団回収事業の充実	可燃ごみ排出原単位に含まれる雑がみの重量	22.9g/人・日 17.3g/人・日	24.5g/人・日	古紙集団回収団体162団体を対象に、実績に応じた補助金を交付しました。
2-③	生ごみ処理容器の普及促進	竹チップコンポストの利用者数	400人 185人	162人	市内から調達した竹チップコンポストを162人の方に配布し、循環型社会の推進に努めました。
2-④	使用済み食用油再資源化事業	使用済み食用油回収拠点の箇所数	10箇所 5箇所	5箇所	市内5か所(市役所本庁舎及び両支所、市内2か所のマンション)に設置しています。10回3、203Lを回収しました。
2-⑤	ごみ分別アプリ配信事業	ごみ分別アプリの利用者数	24,000人 26,216人	33,260人	日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語に対応しています。7,044人の方に新規登録いただきました。
2-⑥	防鳥ネット無償貸与事業		30件 39件	41件	地域からの申請に基づき、38地域41拠点へ、大30枚、小11枚貸与しました。
2-⑦	ごみ集積拠点設置等補助金		10件 7件	3件	地域からの申請に基づき、3地域3拠点へ補助金を交付しました。(3件とも新規設置)
2-⑧	剪定枝粉碎機貸与事業	剪定枝粉碎機の貸与	25件 19件	14件	ご家庭で剪定された枝木等を粉碎し、庭の雑草防止剤等としての有効利用を促進するために、延べ14人へ剪定枝粉碎機を貸与しました。(令和6年度途中に3機とも故障したため、令和7年度に更新予定)
3-①	生ごみの再資源化事業	給食堆肥の市内消費量	20.0t 16.7t	19.35t	小中学校等において学校給食の調理残渣を含む堆肥を利用いただき、あわせて市主催の環境イベントを通じて、19,350kgの堆肥約1,290袋を無料配布しました。
3-②	学校等における環境学習への支援	環境学習の実施校数(累積)	15校 14校	13校	学校の環境学習へ職員を派遣し、計13校(小学校11校、中学校2校)の計129クラスに、ごみ処理や資源循環について説明しました。実施日数は54回
モデル事業	不法投棄対策事業		- 0件	0件	投棄者及び土地所有者の撤去が見込めない不法投棄物について、緊急性がある等の条件のもと、撤去及び処分を行います。
2-②新規	雑がみ保管袋		- -	32,255戸	可燃ごみとして排出されることが多い雑がみについて、周知及び回収率を向上させるため、雑がみ保管袋の全戸配布を実施しました。